

## 和歌の心を表現しよう

～和歌に込められた心情をポスターで表現～

1年 国語総合

「和歌～万葉集・古今集・新古今集～」

資料の活用(表現活動)

ねらい

- 和歌に込められた心情をポスター化して表現することで、文法的な解釈だけでは理解しにくい表現の奥深さや心情を感じ取ることができる。
- 和歌に込められた心情をどうとらえたかを、視覚化したポスターをもとに話し合い、ワークシートに言語化し、発表することができる。

### 学 習 展 開 . . . . .

- ① 教科担当教員がポスター作製の目的と手順について説明し、グループごとに担当する和歌を決定させる。
- ② 学校司書が事前に作製したポスターのサンプルを提示して生徒に創作イメージを共有させ、資料の使い方を説明する。
- ③ 生徒は資料を使い、グループで話し合いながらポスター(1部)を完成させる。
- ④ 生徒はグループで、和歌に込められた心情をどうとらえてポスター化したのかを話し合っ言語化し、ワークシートに書く。
- ⑤ グループごとにポスターを提示しながら発表する。

ポスターの  
構成要素

- ・和歌
- ・現代語訳
- ・写真
- ・キャッチコピー

### ◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は教科担当教員と相談して授業の手法や教材研究についての情報提供、生徒が使用する資料やサンプルポスターの準備を行う。
- 学校司書は生徒の活動をT2として支援する。完成したポスターと和歌に関連した資料を図書館に展示する。
- 司書教諭は教科担当教員と、グループ活動と発表に活用するワークシートの形式を話し合う。

### ★指導のポイント

- ◆ 和歌の解釈についての資料、イメージ化を助ける写真集等の資料、紙や文具等必要な物品を十分に用意する。
- ◆ ワークシートには、選んだ写真と和歌との関連性やキャッチコピーに込めた和歌の心情、グループでの話し合いの効果などを書く。

資料

『新編和歌の解釈と鑑賞事典』/井上 宗雄; 武川 忠一 (笠間書院)

『夜明け』(新装版)/山内悠 (赤々舎)

『土門拳 風貌』/土門 拳 (小学館)